

池田記念美術館
IKEEDA ART MUSEUM

イケビふれあい通信

2・3
月合併号

H30年 No.89

今冬の豪雪には驚きましたが、春はもうすぐ。露の臺がそろそろ顔を出してくれそうです。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

◆現代版画の魅力伝える

「魚沼に現代版画の魅力を伝えたい」との思いを込めて、4月に、世界各地から版画家が出演する『Friend's Friend 世界の現代版画』を開催します。日本人版画家11人と海外の版画家12人の合計23人が出展します。11人の日本人版画家がそれぞれ自分の敬愛する海外の版画家を推薦し、出展者が決まりました。展覧会を通して作家と鑑賞者、新たな友情が結ばれることを願い、展覧会名も『Friend's Friend 世界の現代版画』となりました。いずれも世界で活躍する版画家です。出身はポーランドやメキシコ、中国、スコットランドなど、日本を含め13の国と地域に及び、木版画や銅版画、シルクスクリーンなど多彩な技法で、様々な表現を見ることが出来ます。一見すると、これは版画なの？と驚く作品もあります。世界の版画の潮流を感じ取る



鈴木吐志哉「Deborah 帰還」木版・和紙

ことができる展覧会ですので、ぜひ鑑賞ください。
(広田かおり)

◆八十歳、万歳！

魚沼市に住む阿達豊治さんは今年八十歳を迎えます。登山と絵画を趣味にされています。中学2年生の時の登山がきっかけで、有名、無名の山々を駆け巡っています。30年以上続いている元日登山のために、年末になると魚沼市の藤権現の登山道を整備しています。元旦には頂上でたき火をして登山者をお迎えし、「一月一日」を歌い、万歳三唱をして新年を祝います。今年も元日に藤権現で初日の出を拝み、その後に登った大力山では、頂上で山の仲間達からお頭付きの海老で八十歳を祝ってもらったそうです。誕生日を迎える6月には、駒ヶ岳の頂上で仲間達がお祝いをしてくれる予定だとか。

もう一つの趣味の絵画は、登山で訪れた山々を描き始め、現在は白象会の会員。八海山夢展や公募展に出展しています。今後は地元山々のスケッチをまとめて本にしたいと語っています。夢に向かってますますお元気で活躍されることと思います。
(佐藤良子)

◆未知の世界(1)

年を取ると気になってくるのが認知症。最近も「ためしてガッテン」で特集があり、日常会話でも対処法が話題になります。

専門家によると、現代の認知症はアルツハイマー型認知症と脳血管の老化による脳血管障害を合併したものが多くそうです。つま

り、アルツハイマーの原因物質であるアミロイドβの蓄積は必要条件といえますが、十分条件ではなく、さらに脳血管障害が加わったものがアルツハイマー型認知症と言えるそうです。したがって、白質病変といわれる脳血管障害が広範囲にわたるほど認知機能が低下してしまうそうです。

認知症予防は可能なのでしょうか？他人ごとではなく気になるところです。少し考えてみたいと思います。

科学的根拠に基づいた認知症のリスクを高める要因としては、糖尿病、中年期高血圧、中年期肥満、運動不足、知的活動不足、うつ、喫煙があるそうですが、これらのリスクを回避しても認知症が進行してしまう可能性もあるそうです。
(岡西英孝)

◆インスタ映え

この度、9年間乗り続けた愛車を手放すことになりました。新車で購入し大切に乗りつたのですが、数年前の豪雨にやられてしまいました。何とかここまで、だましましたし、乗り続けましたが、さすがにエンジンや足回りが傷んできて、車検に20万円くらいかかると言われ、替えることにしました。手放すと決めたなら少し寂しくなり、娘が愛車との思い出の写真を撮りたいと言うので海に行くことにしました。天気も良好、ガソリンを入れてさあ出発という時に……あれ?! エンジンがかからない! コイツはたびたび、こんな時があったのですが、どうしてこのタイミングで! 車屋さんを呼びましたが、エンジンはかからず。

数時間後にエンジンはかかりましたが、異常は無し。不安を抱えつつ、やっとの思いで海に到着。最後まで世話の焼けるヤツでしたが、夕日をバックに今、流行りのインスタ映えするような素敵な思い出の写真を撮ることができました。でも、インスタはしてないんですけどね。
(山口加奈子)

◆蕪村のこと

江戸時代の俳人・画家、与謝蕪村の伝記には謎が多い。江戸から移って結城(茨城)に寄寓後、京都に西帰するまでの約10年間の消息がよく分かっていないのだ。結城で剃髪した蕪村は、僧形となって関東・東北を俳諧師として遊歴。一説には、宇都宮、福島、山形を経て日本海に出、酒田から象潟、秋田、津軽、盛岡、平泉、松島、仙台、白石などを巡ったこともあったらしい。しかし、それ以外にも各地を訪れているはず。魚沼に足を踏み入れたことはないのだろうか。

結城は織物の産地でもあるから、同業の地が多い魚沼に関心を持ったとしても不思議ではない。まして、街道筋にあつて俳諧が盛んな土地柄だった。足利、桐生、高崎から三街道をたどれば、遠い距離でもない。魚沼の地に蕪村の足跡が見つかったら一大ニュース間違いなし。どなたか調査・研究している方がいれば、ご一報ください。
(高橋良一)

魚沼ベストショット展 Part VII

1月20日(土) ~ 3月27日(水)

池田記念美術館

フジフィルム・フォトコレクション 日本の写真史に名を刻んだ101人展

1.20 3.27

池田記念美術館

フジフィルム101人展に寄せて

田辺 千勝

とにかく凄い写真展なのである。日本写真界の歴史のなかで産出された燦然と輝く宝玉を見ているようだ。これだけ感銘を受けた写真展は記憶にない。写真黎明期の「写す・写す」記録する喜びから絵画的芸術表現へ、そして写真的モダニズムの確立。社会リアリズムが生まれ、コンポラ（現代的写真）、私写真、主観主義へと繋がる……。さまざまな分野の作品が撮影年代順に並べられている。それぞれの作品集のなかの選りすぐりの一点である。巨匠たちの新しい表現への挑戦であり、確固たる信念と思想が息づいている。奥深さと重厚さ、その作品力に圧倒される。何回見ても新たな発見があり、作者の洞察力に改めて感服してしまう。好きな作家、作品を見つけ、深く掘り下げてみるのも良案だ。

新潟県内初の開催である。長いと思つた会期も折り返しを過ぎ、残り期間が気になる。何度でも味わい、脳裏に焼き付けておきたい。



荒木経惟 〈センチメンタルな旅〉より 1971年
(富士フィルム株式会社蔵)

池田記念美術館 展覧会・イベント情報

同時開催

◎期間：3月27日（火）まで

【関連イベント】

日本の写真史に名を刻んだ101人展 魚沼ベストショット展 Part VII

交差する
写真展

■日本の写真史に名を刻んだ101人展+魚沼ベストショット展
合同作品解説会

3月10日（土）14:00～15:30

講師：田辺千勝氏（新潟県展写真部門委員・南魚美術協会会長）

■フジフィルム・フォトコレクション

日本の写真史に名を刻んだ101人展 ◎2階展示室I・II

富士フィルム株式会社が創立80周年を記念して、幕末・明治から現代に至る日本を代表する101人の写真家が撮影した代表作品を収集したフジフィルム・フォトコレクションを紹介します。本フォトコレクション展はこれまで全国各地を巡回していますが、当館での展示は新潟県内では初の開催となります。十日町市出身の岡田紅陽、三条市出身の渡辺義雄、加茂市出身の牛腸茂雄、新潟と縁の深い濱谷浩、白籟史朗の作品もあります。写真ファン必見の写真展です。

■魚沼ベストショット展 Part VII ◎1階企画展示室、多目的ホール

美しい風景の宝庫である魚沼に魅せられた写真家40人が自慢のベストショットを発表。今年で7回目の開催です。

■（冬季特別展示）錯覚展 2017-18 —不可能立体の不条理世界 Part 2— ◎2階特設会場 ◎期間：3月27日（火）まで

昨冬開催し大好評だった錯覚展が帰ってきました。明治大学特任教授の杉原厚吉先生が制作した、実際とは違うように見えてしまう錯視作品を紹介。未公開作品を多数展示中。

【関連イベント】3月4日（日）11時～15時 会場：八海山麓スキー場特設会場

■八海山麓スキー場でタテ・ヨコ10m、高さ1mの「雪の錯覚すべり台」を今年も大公開！

■（次回展覧会）Friend's Friend 世界の現代版画

◎1階企画展示室、2階展示室I ◎期間：4月1日（日）～5月6日（日）

版画は、異なる社会や文化の違いを超えて人と人との心をつないでくれる、国際交流大使の代表格です。魚沼の地に現代版画の魅力を伝えるべく、日本人作家11人、海外作家12人の作品約60点が美術館を飾ります。海外からの招聘は、既成の組織や権威によらず、日本の版画家が各自の責任で海外作家を推薦して決まりました。今回、台湾、スコットランド、クロアチア、ポーランド、イタリア、メキシコ、チェコ、中国、ブラジル、セルビア、ベルギー、ラトビアの作家から作品が集まりました。版画を通じて国際理解が深まり、交流の場が広がることを期待します。

【関連イベント】4月1日（日）15時～16時30分 ■開場式&解説会



写真は2017年3月に制作した錯覚すべり台

◎他のイベント情報

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」※入場無料です。

■3月11日（日）11:30～ 月例音楽会（フルート、ピアノ、ギター） ■3月25日（日）14:00～ フォークソングの日

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3（八色の森公園内）
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815
【開館時間】9:00～17:00（入館受付は16:30まで）
【入館料】一般 500円 高校生以下無料
【ホームページ】http://www.ikedart.jp

【3月の休館日】

※水曜日（7日、14日、28日）
※21日（水・祝）開館、22日（木）振替休館となります
※29日（木）、30日（金）、31日（土）は展示替えのため臨時休館となります